

生徒指導だより

1月号

令和8年1月6日発行
市川市立東国分中学校
生徒指導部

1月の活動目標

次の学年を意識した行動を 心掛けよう

新年あけましておめでとうございます。皆さんは、冬休みを有意義に過ごすことができましたか。新しい年を迎え、学校生活もまとめの時期に入りました。1月は今の学年での残りの時間を大切にしながら、4月からの進級・進学への準備を始める月です。



1・2年生

4月から皆さんは、一つ上の学年になります。後輩を迎える立場となり、学校生活の中で求められる役割も大きくなります。

授業への取り組み方、あいさつや言葉づかい、時間を守る姿勢、身だしなみ。こうした日常の行動は、後輩から見て「お手本」となります。特別なことをする必要はありませんが、「当たり前」のことを、当たり前に行う意識を大切にしていきましょう。

今の行動が、次の学年の自分をつくります。「次の学年にふさわしい姿とは何か」を考えながら、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

3年生

中学校生活も、いよいよ残りわずかとなりました。これからは、卒業と進路に向けて、自分自身と向き合う大切な時期です。

学習への取り組み方や生活の姿勢は、中学生生活の集大成として、自分自身に返ってきます。最後まで気を緩めることなく、「中学生としてふさわしい姿」を意識しながら、悔いのない学校生活を送っていきましょう。

次の学年・進路を意識した行動は、特別なことではありません。日々の学校生活の中で、「自分は今、どんな立場なのか」を考えて行動することです。その積み重ねが、周囲から信頼される姿につながります。

一年のスタートとなる1月を、自分自身を一段階成長させる月にしていきましょう。

「心配事」や「冬休み中の事故やトラブル」について

冬休みを終えて、何か心配事がある人は身近な先生に相談をしてください。また、冬休み中に、事故やトラブルに遭ってしまった人は、「いつ」「どこで」「誰と」「どんな事故やトラブルに遭ったのか」を同じく身近な先生に報告してください。



困ったときの相談窓口について

困ったときのSOSの出し方や相談窓口について、文部科学省からの資料を掲載します。
詳しくは文部科学省HPを参照してください。（文部科学省「子供のSOSの相談窓口」と検索）

こども そうだんまどぐち
●子供のSOSの相談窓口

不安や悩みがあるときは、一人で悩まず、
いつでもすぐ相談してください。

- 学校などでいじめられている。
- 親や兄・姉に叩かれたりして悩んでいる。
- SNSやインターネットで悪口を書き込まれた。
- 親から宗教を理由に学校行事に参加させてもらえない。
- 学校や家族、その他のことで悩んでいる。など

こんな相談窓口があります



24時間子供SOSダイヤル（通話料無料）

0120-0-78310

あなたのための支援があります

制度・窓口を探す

あなたはひとりじゃない
孤独・孤立対策担当室



性犯罪・性暴力でお悩みの方へ

もう、ひとりで悩まないで。
相談できる場所があります。



18歳以下のみなさんへ

悩みを相談できる窓口をご紹介します。

探してみる



あなたにも権利があります。

みんなが幸せに生きていくために知ってほしい
こどもの人権について紹介しています。
(法務省のホームページに移動します。)



「悩みの内容」や「住んでいる地域」ごとの
相談窓口の紹介ページ

こども家庭庁HP「相談窓口を探す」へ

